

IP カメラアシスタントの使い方

Android 編



☆カメラをネットワーク外から見るために、ポートフォワーディング接続の設定を行います。

☆ルータの管理画面に移行するためのユーザー名・パスワードを事前にご確認ください。

☆IPカメラのユーザー名・パスワードを事前にご確認ください。

☆インターネット接続の方法等、インターネットの環境によってポートフォワーディング接続が出来ない場合があります。ご利用の環境がポートフォワーディング接続に対応しているか分からない場合はご契約のインターネットプロバイダにご確認ください。

☆ここで説明している方法では、DDNS サービスを利用します。DDNS サービスは、無料／有料のサービスがあり、ここでは No-ip(<https://www.noip.com/>) の無料サービスについて説明していますが、その**利用継続には、30 日ごとに No-ip のサイトにアクセスして更新作業を行う必要があります**。No-ip では、更新作業の必要がない有料サービスもあり (無料サービスからの途中切り替えも可能です)、こちらを利用することも可能です。

また、No-ip のサービスの代わりにルーターに付随する DDNS サービスを利用することもできます (設定方法については、ルーターの説明書等でご確認ください)。ルーターに付随する DDNS サービスを利用する場合には、準備の手順③-1 の設定を行う必要がありません。

(参考)

I Oデータ：https://www.iodata.jp/lib/manual/wn-gdn_r3_h01/htm2/ddns.htm

バッファロー：<https://www.buffalo.jp/s3/guide/html/html/air1130/router/wzrhpg300nh/pptp1.html>

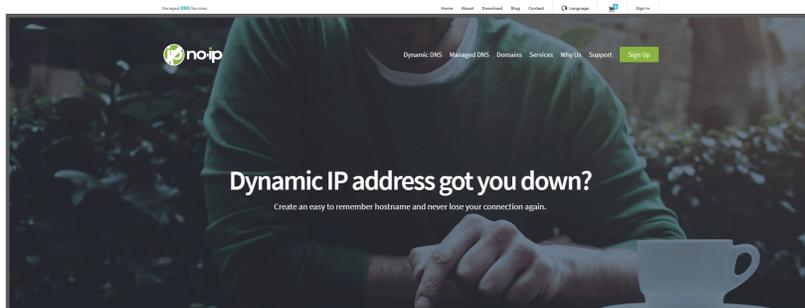
①DDNSサービスの登録とDDNS サーバーアドレスの保存



[DDNSサービスの]リンク先からNo-ipのアカウントを取得します。

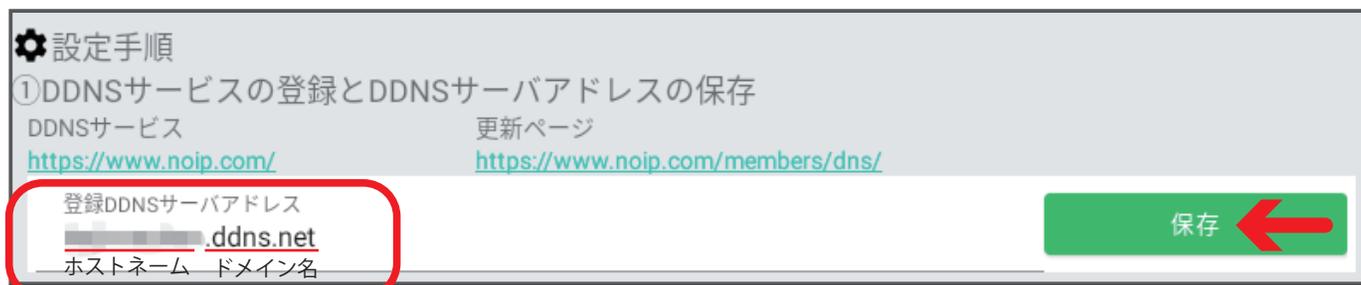
No-ipのアカウントはお客様ご自身でご登録いただけます。ご登録時に設定するDDNSサーバーアドレス・ユーザー名・パスワードを控えておきます。No-ipの取得方法については別途資料・No-ipのアカウント及びDDNSサーバーアドレスの取得方法をご参照ください。

No-ipはフリーのDDNSサービスです。無料利用を続けるには30日内ごとにサーバーアドレスを更新する必要があります。アドレスの更新は[更新ページ]から行うことができます。更新手順についてはNo-ipのDDNSサーバーアドレスのアップデート(更新)方法をご覧ください。



参考:No-ipのWEBサイトトップページ

<https://www.noip.com/>

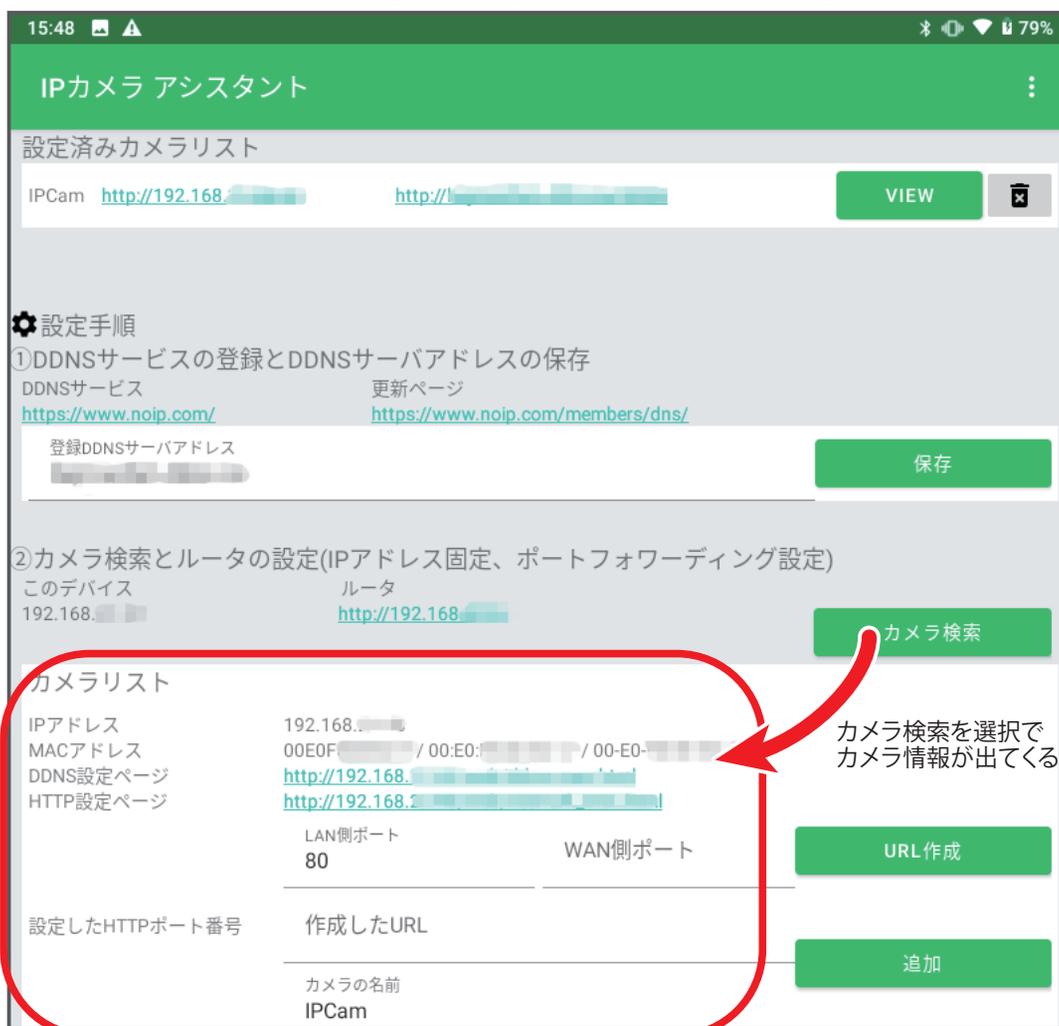


作成したDDNSサーバーアドレスをアプリ内①[登録DDNSサーバアドレス]フォームに入力し保存します。DDNSサーバーアドレスは自身で設定したホストネームと自身で選択したドメイン名の組み合わせです。

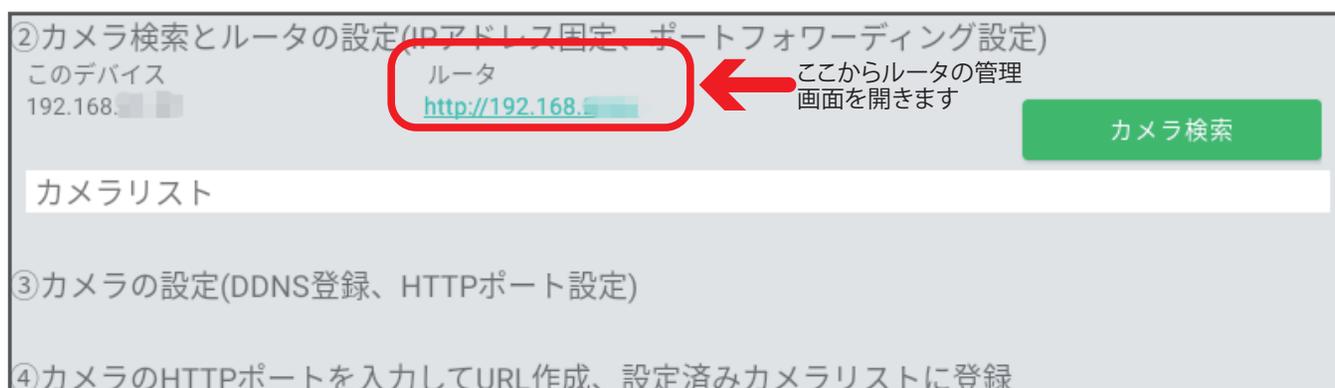
②カメラ検索とルータの設定

カメラ検索を行います。検索ボタンを検索するとデバイスと同じネットワークに繋がっているカメラの情報と入力フォームが表示されます。カメラが複数台あれば台数分の情報が表示されます。

カメラのIPアドレスとMACアドレスを確認してください。MACアドレスはルータによって入力フォームの表記が異なることがあるので複数の表記方法を表示していますが、全て同じもののことです。



②-1 カメラのプライベートIPアドレスを固定します。ルータによってはカメラのMACアドレスが必要な場合もあるので控えておきます。IPアドレスの固定はルータの管理画面から行います。



ここからはバッファロー製ルータでのIPアドレス固定方法について説明します。

その他機種のルーターにプライベートIPアドレスを固定する設定についてはこちらのサイト <https://www.akakagemaru.info/port/merukodhcp.html> (外部サイトとなります)もあわせてご参照ください。記載内容は各メーカーの都合等で変更になる場合がありますのでご了承ください。

※別資料・MACアドレスを使ったIPアドレスの固定の例もご参照ください。

※プライベートIPアドレスの固定方法が分からない場合は、お客様ご自身でルーターのメーカーにお問合せ下さい

■バッファロー製ルーターでのIPアドレス固定方法

※この管理画面はバッファロー製ルーターの管理画面の一例です

LAN		リース情報				
LAN		IPアドレス	MACアドレス	リース期限	状態	操作
	DHCPリース	192.168		----	手動割当	修正 削除
		192.168			自動割当	手動割当に変更
		192.168			自動割当	手動割当に変更

バッファロー製ルーターの場合、メニューから詳細設定>LAN>DHCPリースと進みます。

リース情報一覧からカメラのIPアドレスもしくはMACアドレスを探し、現在IPカメラに割り振られているIPアドレスを固定します。

LAN		リース情報				
LAN		IPアドレス	MACアドレス	リース期限	状態	操作
	DHCPリース	192.168		----	手動割当	修正 削除
		192.168			手動割当	修正 削除
		192.168			自動割当	手動割当に変更

該当IPアドレスの**手動割り当てに変更**を選択することで、IPアドレスが固定化されます。

※プライベートIPアドレスを固定設定をする場所の名称は機種やメーカーによって異なる場合があります

eo光、Aterm等：DHCP固定割当設定

エレコム等：固定DHCP設定

バッファロー等：DHCPリース

IOデータ等：DHCPサーバー機能

NTTフレッツ光等：DHCPv4サーバ設定、HCP固定IPアドレス配布設定、DHCP固定IPアドレステーブル

ASUS：Manually Assigned IP around the DHCP list

②- 2 ポートフォワーディングの設定を行います。ルーターの管理画面から設定を行います。

■バッファロー製ルータでのIPアドレス固定方法

バッファロー製ルータの場合、メニューの詳細設定>セキュリティ>ポート変換と進むと管理画面が表示されます。

ポート変換の新規追加

グループ: 新規追加

インターネット側IPアドレス: エアステーションのインターネット側IPアドレス

プロトコル: TCP/UDP

任意のTCPポート: 1

任意のTCP/UDPポート: 2

LAN側IPアドレス: 3

LAN側ポート: TCP/UDPポート: 4

新規追加

カメラが複数あれば新規追加でカメラごとにTCPポート番号を設定する

グループ	インターネット側IPアドレス LAN側IPアドレス	プロトコル LAN側ポート	操作
ipcam	エアステーションのインターネット側IPアドレス 192.168. []	TCPポート:1088 HTTP(TCPポート:80)	OFF 修正 削除

※この管理画面はバッファロー製ルーターの管理画面の一例です。設定に関する名称は機種やメーカーによって異なる場合があります。

①プロトコル：任意のTCPポートを選択

②任意のTCP/UDPポート（変換対象ポート等）：WAN側（インターネット側）のポート番号を、80又は1024～49151の範囲（5桁が望ましい）で設定します。カメラが複数台あるときはそれぞれ違う数値を1024～49151の範囲（5桁が望ましい）で設定してください。

③LAN側IPアドレス（転送先IPアドレス等）：IPカメラのプライベートIPアドレス

④LAN側ポート（宛先ポート・転送先ポート・変換対象ポート等）：IPカメラのポート番号。カメラ側にデフォルトで設定されている80を入れます。この数字はIPカメラそのもののポート番号なので、カメラが複数台あってもすべて80で問題ありません。入力欄がない場合は設定する必要はありませんがWAN側ポート番号と同じ数値が自動的にLAN側ポート番号となりますので、③-2で設定する数値に注意してください。

バッファロー製ルーター以外での設定はこちらもご参照ください。

eo光 eoRT-150でのポートフォワーディング設定

NTTフレッツ光（PR/RTシリーズ）でのポートフォワーディング設定

※ポートフォワーディング接続の設定場所の名称はメーカーや機種によって異なる場合があります。

NTTフレッツ光等：静的IPマスカレード

eo光等：ポートマッピング

エレコム、YahooBB、ソフトバンク光等：ポート転送

コレガ等：バーチャルサーバー

IOデータ等：ポートの開放

ASUS：Virtual Server/Port Forwarding

バッファロー等：ポート変換

このほかにも、ポートフォワーディング、アドレス変換、仮想サーバー等の表現もあります。

ご使用のルーターのポートフォワーディング設定について分からない場合はお客様ご自身でルーターのメーカーへお問合せください。

③カメラの設定（DDNS登録、HTTPポート設定）

③カメラの設定(DDNS登録、HTTPポート設定)

④カメラのHTTPポートを入力してURL作成、設定済みカメラリストに登録

DDNS登録とHTTPポート設定は②のカメラリスト内にあるURLから行います。

③-1 まず①で取得したDDNSサーバアドレスの登録を行います。

カメラリストの [DDNS設定ページ] のURLを開きます。IPカメラのユーザー名とパスワードを要求するダイアログが開く場合がありますので、その際はIPカメラのユーザー名とパスワードを入力してください。

カメラリスト				
IPアドレス	192.168.1.1			
MACアドレス	08:00:27:00:00:00 / 08:00:27:00:00:00 / 08:00:27:00:00:00			
DDNS設定ページ	http://192.168.1.1			
HTTP設定ページ	http://192.168.1.1			
LAN側ポート	80	WAN側ポート		URL作成
設定したHTTPポート番号	作成したURL			追加
カメラの名前	IPCam			

DDNS	
メーカーのダイナミックDNS設定	<input type="radio"/> オン <input checked="" type="radio"/> オフ
第三者のダイナミックDNS設定	<input checked="" type="radio"/> オン <input type="radio"/> オフ
サービス提供者	No-ip.com を選択
ユーザー名	ユーザー名
パスワード	パスワード
ホスト名	DDNS サーバーアドレス
設定 キャンセル	

ダイナミックDNS設定の入力画面

URLを開くと上記のような入力画面に繋がります。フォームに以下の項目を入力したら設定を押します。

メーカーのダイナミックDNS設定：オフ

第三者のダイナミックDNS設定：オン

サービス提供者：No-ip.com を選択

ユーザーネーム：No-ip でアカウント登録した際のメールアドレス

パスワード：No-ip で設定したパスワード

ホスト名：No-ipで作成したDDNSサーバーアドレス

接続したいIPカメラが複数台ある場合はIPカメラそれぞれに対してこれらの設定を行ってください。

③-2次にHTTPポートの設定をします。

カメラリストのHTTP設定ページのURLを開きます。開くと、IPカメラのユーザー名とパスワードを要求するダイアログが開く場合がありますのでその際はIPカメラのユーザー名とパスワードを入力してください。

カメラリスト			
IPアドレス	192.168.1.1		
MACアドレス	00E0F... / 00:E0:... / 00-E0-...		
DDNS設定ページ	http://192.168.1.1		
HTTP設定ページ	http://192.168.1.1		
LAN側ポート	80	WAN側ポート	
URL作成			
設定したHTTPポート番号	作成したURL		
カメラの名前	IPCam	追加	

HTTPポート	80	(80 又は1024~49151)
RTSPポート	554	(554 或1024~49151)
Rtmp	1935	
RTSP権限検証	<input checked="" type="radio"/> オン <input type="radio"/> オフ	(注意: 設定を変更した後、デバイスを再起動)
設定 キャンセル		

IPカメラ側のポート番号設定

HTTPポートの数値はデフォルトの80が入っています。

②-2で入力したLAN側ポート番号の数値と同じものがHTTPポート番号です。WAN側ポート番号しか入力する欄が無かった場合はWAN側ポート番号の数値と同じものがLAN側ポート番号の数値になります。違う数字を設定する場合は入力しなおし、設定を選択します。

④カメラのHTTPポートを入力してURLを作成、設定済みカメラリストに登録

③カメラの設定(DDNS登録、HTTPポート設定)

④カメラのHTTPポートを入力してURL作成、設定済みカメラリストに登録

カメラリスト			
IPアドレス	192.168.1.1		
MACアドレス	00E0F... / 00:E0:... / 00-E0-...		
DDNS設定ページ	http://192.168.1.1		
HTTP設定ページ	http://192.168.1.1		
LAN側ポート	80	WAN側ポート	
URL作成			
設定したHTTPポート番号	作成したURL		
カメラの名前	IPCam	追加	

LAN側ポートにはデフォルトの80が入っています。これは③-2においてカメラに設定したHTTPポート番号のことです。違う数値を設定した場合はその数値に書き換えてください。

②-2で設定したWAN側ポート番号をアプリ [WAN側ポート] フォームに入力します。

LAN側ポート・WAN側ポートが入力できたら、URL作成を選択します。すると、[作成したURL] にカメラ画像を見るためのURLが作成されます。

また、[カメラの名前] では登録するカメラの名前を任意のものに変更することができます。

カメラリスト

IPアドレス 192.168.21.48
 MACアドレス 00E0F80E5C17 / 00:E0:F8:0E:5C:17 / 00-E0-F8-0E-5C-17
 DDNS設定ページ [http://192.168. \[\] /web/ddns_men.html](http://192.168. [] /web/ddns_men.html)
 HTTP設定ページ [http://192.168. \[\] /web/network_men.html](http://192.168. [] /web/network_men.html)

LAN側ポート 80 WAN側ポート 8080

作成したURL
 [http://192.168. \[\] :80](http://192.168. [] :80)
 [http:// \[\] .ddns.net:8080](http:// [] .ddns.net:8080)

カメラの名前
 IPCam

URL作成
 URL作成を選択するとカメラ画像を見るためのURLが作成される

追加
 URL作成後、追加を選択するとカメラリストが追加される

設定したHTTPポート番号

URLが作成されたら追加を選択します。
 すると、画面上部に設定済みカメラリストが登録されます。

IPカメラアシスタント

設定済みカメラリスト

IPCam [http://192.168. \[\] :80](http://192.168. [] :80) [http:// \[\] .ddns.net:8080](http:// [] .ddns.net:8080) VIEW

① ② ③ ④

設定手順

① DDNSサービスの登録とDDNSサーバアドレスの保存

DDNSサービス <https://www.noip.com/> 更新ページ <https://www.noip.com/members/dns/>

登録DDNSサーバアドレス
 [] .ddns.net

保存

- ① ネットワーク内からIPカメラのポータル画面に接続する際のURLです。
- ② ネットワーク外からIPカメラのポータル画面に接続する際のURLです。
- ③ カメラ画像はここから表示させることができます。ネットワーク内からカメラ画像を見る際は①のチェックボックスが、ネットワーク外からカメラを見る際は②のチェックボックスがオンになっていることを確認してください。
- ④ 登録したIPカメラの情報をリストから削除します。

登録済みカメラリストは、アプリを閉じても登録されたままなので、アプリを開くたびにURLを作成する必要はありません。

【ポータル画面について】

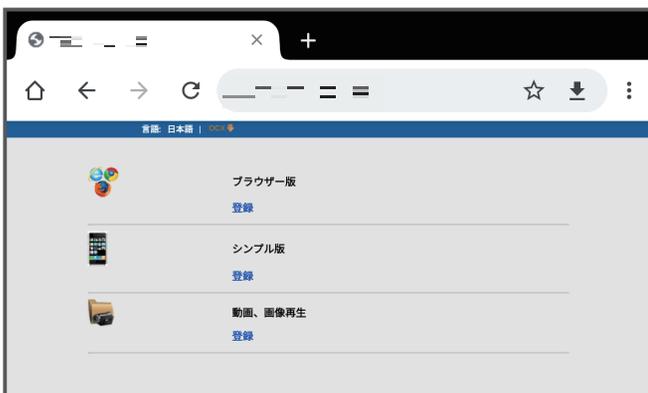


①または②はカメラのポータル画面を開く際のURLです。URLを選択すると、ブラウザが開きます。このURLはアプリをインストールしていないデバイスやPCからも接続が可能です。ブラウザに直接入力してご利用ください。その際①のURLの利用にはデバイスやPCがカメラと同じネットワークに接続する必要があります。

ブラウザを開くとログインフォームが表示されることがあるのでIPカメラのユーザー名およびパスワードを入力します。

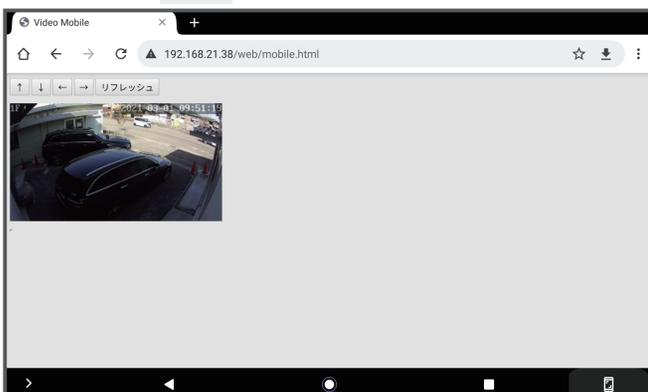
カメラのポータル画面に繋がります。

ここからもカメラ画像をみたり、カメラの設定をすることができます。



ブラウザ版 登録：PCからの接続であれば、IEもしくはIE Tab (webブラウザの拡張機能) を搭載した Google Chrome または Edge でカメラ画像を見ることができます

シンプル版 登録：スマートフォンで画像を見る際に使用します。ブラウザ版と比べるとシンプルな操作しかできません。音声を聞くことはできません。



シンプル版の画面です